

# 副住職がお勧めする

# 社寺巡り

伊賀インカレ実行委員一般併設担当 上野 信（とあるお寺の副住職）

## 神道編

オリエンティアの皆さんにまず詣でいただきたいのは**山の神**です。山の神であらせられます山王権現の総本山は**日吉大社**です。権現の御使いは猿です。今年は申年。参詣には相応しき歳です。

次に気になるのがタイムです。**時間の神**がましますのは**近江神宮**です。時間の神は第 35 代天智帝、若い頃は中大兄皇子とおっしゃいました。飛鳥に都がありしとき、中臣鎌足公と逆臣、蘇我入鹿を討たせたまひし帝におはします。

さて開催地に目を遣れば、三重県の中で最も、いや日本国中で最も高い格式を誇る**伊勢神宮**がおはします。伊勢は三種の神器の内、神鏡を御神体とあそばします。なほ、神剣は尾張の**熱田神宮**に、神璽は宮殿に安置されております。伊勢は三社の筆頭で、**上賀茂神社、岩清水八幡宮**が続きます。伊勢の外宮(豊受神宮)は産業の神、豊受大神、内宮(皇太神宮)は太陽神、天照大神がご鎮座、賀茂には雷神、建雷命、岩清水には軍神、15代応神帝がおはします。熱田には日本武尊がご鎮座です。

伊勢と申せば「お伊勢行くなら、お多賀へ参れ、お伊勢お多賀の、子でござる」と俗に言われる**多賀大社**も忘れられません。多賀には天照大神のご両親である伊佐那岐・伊佐那美の二柱が鎮座です。またこのような言葉も「伊勢へ七度、熊野は三度、お多賀さんへは、月参り」

この熊野とは**熊野三山**と申します。**熊野速玉大社、熊野本宮大社、熊野那智大社**です。「蟻の熊野詣で」とはやされた熊野は全国で 1, 2 を争う大姓の「鈴木さん」のふるさとでもあります。なお「佐藤さん」のふるすとは南都の**春日大社**です。

## 仏道編

さきほど那智の話が出ましたが、那智大社の隣に、青岸渡寺という寺があります。この寺こそ**西国 33ヶ所巡礼**の出発点です。

日本における巡礼とは、1番から順に決められたポイントを廻ることです。ポイントでは決められた台紙に通行をチェック(朱印といいます)してもらいます。最近では徒歩のみならず、車椅子やMTBで廻る人も増えています。

…っという何かのようなものです。コースプランナーを花山法皇とおっしゃいます。この33の寺の御本尊はみな観音様です。観音様は33のお姿で現世を救ってくださるので、33ヶ所となりました。しかし実際は33ヶ所に番外の3ヶ所を加えた36ヶ所を廻ります。そしてゴールのことを結願といいます。

- 1 那智山 青岸渡寺
- 2 紀三井山 金剛宝寺(紀三井寺)
- 3 風猛山 粉河寺
- 4 槇尾山 施福寺
- 5 紫雲山 葛井寺
- 6 壺阪山 南法華寺(壺阪寺)
- 7 東光山 龍蓋寺(岡寺)
- 8 豊山 長谷寺
- 9 興福寺 南円堂
- 10 明星山 三室戸寺
- 11 深雪山 上醍醐寺
- 12 岩間山 正法寺(岩間寺)
- 13 石光山 石山寺
- 14 長等山 園城寺(三井寺)
- 15 新那智山 観音寺(今熊野)
- 16 音羽山 清水寺
- 17 補陀洛山 六波羅蜜寺

- 18 紫雲山 頂法寺(六角堂)
- 19 霊麿山 行願寺(革堂)
- 20 西山 善峯寺
- 21 菩提山 穴太寺
- 22 補陀洛山 総持寺
- 23 應頂山 勝尾寺
- 24 紫雲山 中山寺
- 25 御獄山 清水寺
- 26 法華山 一乗寺
- 27 書寫山 圓教寺
- 28 成相山 成相寺
- 29 青葉山 松尾寺
- 30 巖金山 宝巖寺(竹生島)
- 31 姨綺耶山 長命寺
- 32 織山 観音正寺
- 33 谷汲山 華巖寺
- 番外1 豊山 法起院
- 番外2 華頂山 元慶寺
- 番外3 東光山 花山院菩提寺

⇒(神戸電鉄)⇒25番⇒(加古川線)⇒26番⇒(山陽線)⇒27番⇒(播但線)⇒28番⇒(北近畿タンゴ鉄道)⇒29番⇒(小浜線)⇒30番⇒(船)⇒31番⇒(東海道線)⇒32番⇒(近江鉄道)⇒多賀大社⇒(長良川鉄道)⇒33番⇒(東海道線)⇒熱田神宮◎

伊賀～伊勢～紀伊～河内～大和～山城～近江～山城～丹波～摂津～播磨～丹後～近江～美濃～尾張

別に連続して全部廻らなくてもいいです。途切れ途切れでも廻ればいいのです。駐車場は格社寺にお問い合わせ下さい。また最近では宗教界もバリアフリーが進んでいますが、設備が整っていないところもあります。MTBでの参詣の際は、下馬評で下車してください。ちなみに結願すると観音の慈悲により願いが叶うとされています。

## さらに番外 天皇陵

神社や寺なら他の地方にも沢山あります。関西ならではの歴史遺産といえるのは天皇陵でしょう。今上帝は125代目なので、全国には124の天皇陵があります。しかしその分布は著しく偏っています。

東京都	2(大正・昭和)
山口県	1(安徳)
香川県	1(崇徳)

## おすすめ巡礼ルート

青山高原から時計回りで名古屋を目指します。かたむいたハート型になります。(ハートの凹んだ部分が天津に、尖ったところが名古屋になります。)交通機関は主に使うものだけです。

△青山高原⇒(近鉄)⇒伊勢神宮⇒(紀勢線)⇒熊野⇒(バス)⇒1番⇒(紀勢線)⇒2番⇒(和歌山線)⇒3番⇒(阪和線)⇒4番⇒(近鉄)⇒5番⇒(近鉄)⇒6番⇒(近鉄)⇒7番⇒(近鉄)⇒番外1番⇒(徒歩)⇒8番⇒(近鉄)⇒9番⇒(徒歩)⇒春日大社⇒(奈良線)⇒10番⇒(京阪)⇒11番⇒(京阪)⇒12番⇒(京阪)⇒13番⇒(京阪)⇒14番⇒(京阪)⇒近江神宮⇒(京阪)⇒日吉大社⇒(湖西線)⇒番外2番⇒(地下鉄)⇒15番⇒(バス)⇒16番⇒(バス)⇒17番⇒(バス)⇒上賀茂神社⇒(バス)⇒18番⇒(バス)⇒19番⇒(山陰線)⇒20番⇒(山陰線)⇒21番⇒(京阪)⇒岩清水八幡宮⇒(阪急)⇒22番⇒(阪急)⇒23番⇒(阪急)⇒24番⇒(福知山線)⇒番外3番

残りは全部、関西です。といっても、滋賀1(弘文)・兵庫1(淳仁)なので、京都・奈良・大阪で118の集中ぶりです。かつての最高権力者の栄華をしのぶもよし、「日本国および日本国民統合の象徴」に思いをはせるもよし、見方は人それぞれです。

